



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちは変えられる」 “Yes, we can change.”
アジア太平洋地域会長主題 「アクション！」 “Action!”
西日本区理事主題 「未来に残すべきものを守り育てる」
“Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on the Future”
中部部長主題 「ワイズ総活躍中部」
金沢犀川クラブ会長主題 「明日に向かって飛躍！ ワイズの輪を広げよう！」
会長：北 肇夫，副会長・会計：澤瀬 諭，書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句 「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」
新共同訳聖書 マルコによる福音書 2 章 17 節に記されたイエスの言葉

2019年3月強調月間

JWF

JWFは皆様の厚意によって支えられています。故人やクラブの記念に合わせて献金をお願いします！
西野 陽一 JWF 管理委員長（大阪高槻クラブ）

☆☆☆ 3月第一例会☆☆☆	☆☆☆ 2月例会報告☆☆☆
日 時：3月14日(木)19:00～21:00	【第一例会】新春特別例会、2月10日(日)～11日(月・祝)、深谷温泉・元湯石屋、卓話「クロアチア、スロベニア紀行」瀧平才治氏(元会員)、参加者：北・澤瀬・竹中・平口・三谷(金沢犀川クラブ)。
会 場：ホテル金沢	【第二例会】2月28日(木)、竹中チャペル、参加者：北・澤瀬・竹中・平口・三谷。
会 費：3,500円(夕食代)	竹の子特別例会 4月27日(土)、北陸学院三小牛キャンパス、金沢YMCA「たけのこ掘り体験」に参加。
準 備：平口ワイズ	今月の聖句について イスが罪人(つみびと)や徴税人と一緒に食事をしているのを、ファリサイ派の律法学者が見て、弟子たちに「どうして彼は徴税人や罪人と一緒に食事をするのか」と問うたことに対して、イスが答えた言葉。当時、世の中で爪弾きされていた人たちと一緒にイスは食事をし、そのような人たちこそ救いの対象となると、イスは宣言している。批判的には、人はすべて罪人であるから、すべての人が救いの対象となるが、罪人としての自覚がなければ神様からの招きも逸しかねないのである。(平口)
プログラム	4月の当番 準備：澤瀬、司会：平口
司 会：竹中ワイズ	《金沢YMCAのホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/
開会点鐘：北会長	
ワイズソング：一同	
今月の聖句：司会	
ゲスト紹介：司会	
今月のハッピーバスデイ：北会長	
北ワイズ(26日)	
食前の感謝：三谷ワイズ	
—— 会 食 ——	
卓話 「ふだんづかいの水引」 廣瀬 由利子(栞自遊花人 代表)	
事業委員会報告	
ニコニコタイム：澤瀬ワイズ	
閉会点鐘：北会長	
記念撮影	
*使用済み切手、アル缶、ウェス用布製品をご提供ください。	

当クラブ	2月出席者	2月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 1名 メネット 0名 ビジター 0名 ゲスト 1名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,758g 2月分切手 0g 今年度累計 切手 3,758g 現金 0円	前月累計 112,210円 2月 0円 *2月のニコニコタイムは、各種ファント納入で代用した。
合計 5名	6名	100%		今期累計 112,210円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 2月新春特別例会報告 ◆

澤瀬 諭

2月第1例会は、当クラブ恒例になっている、年1回の温泉一泊例会として2月10日(日)～11日(月・祝)に深谷温泉・元湯石屋で開催された。当温泉での例会は3回目である。メンバー全員出席の中、元当クラブ会員の瀧平才治氏による「クロアチア、スロベニア紀行」の卓話を拝聴した。

スロベニアのアルプスに抱かれたブレッド湖や、奇跡の都「ブローブニク」、紺碧に輝くアドリア海などの動画を、パソコンと接続したテレビにより、氏の解説を交えながら約1時間余り楽しく視聴した。その後、温泉と料理を堪能し、瞬間に2時間半が過ぎていった。

元湯石屋の創業は寛政元年(1789)、金沢城二里以内での温泉宿が禁じられていた藩政期、加賀藩家老・前田土佐守が深谷の湯で病気を快癒したことから、加賀藩が温泉場を整備したことに始まる。

なお、TOF(Time of Fast, 断食のとき)・FF(Family Fast, 家庭での断食)の強調月間に新春特別例会を行う代わりに、会員は参加費以外に各種ファンﾄﾞ費を、この例会の際に納入することになっている。



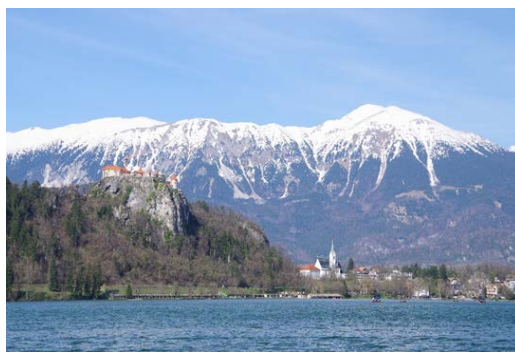
卓話中のスナップ写真



旅行経路



ドブローブニク(クロアチア)



ブレッド湖(アルプス最南端)



夕食後に撮った集合写真

◆ とやまワイズメンズクラブ設立総会 ◆

とやまワイズメンズクラブ会長 清水 淳

2月10日(日)、とやま自遊館にて西日本各地から40名以上のワイズメンにご参加いただき、とやまワイズメンズクラブの設立総会が行われました。

富山クラブが活動を休止して10数年の日々が過ぎました。この間、富山YMCAの活動は成長を続けているにも拘らず、サポートすることができませんでした。本格的にクラブ再興の準備を始めて1年余り、金沢クラブ、中部・西日本区の役員の方々の皆さまのご助力のおかげで、ようやく設立の運びとなりました。

チャーター予定メンバーは現在のところ16名ですが、5月11日(土)のチャーターナイトまでに20名にしたいと思っています。

よろしくお願いいたします。



◆ とやまクラブ設立総会に祝電 ◆

とやまワイズメンズクラブの設立総会を祝し、心よりお慶び申し上げます。

当方の2月新春特別例会と開催日時が重なるため、残念ながら参加することができませんが、関係者の皆様の並々ならぬご尽力に敬意を表し、総会のご成功をお祈り申し上げます。

金沢犀川ワイズメンズクラブ

会長 北 肇夫

会員一同